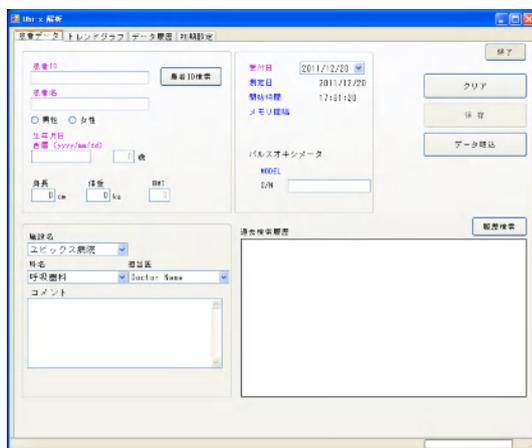


SpO₂解析ソフト 取扱説明書

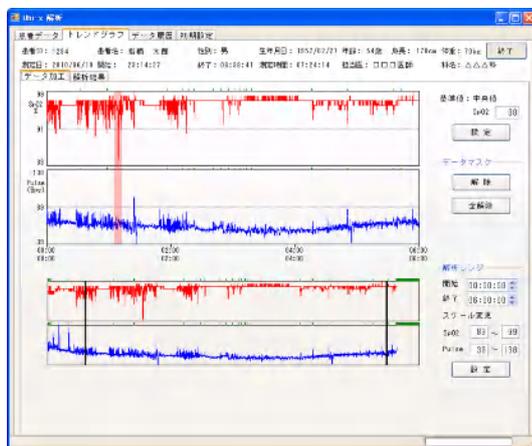
SpO₂解析ソフトは次の4つの画面で構成されています。



1. 「初期設定」画面
 - 基準値の登録(解析作業中に変更は可能)
 - 施設名・科名・担当医名の登録



2. 「患者データ」画面
 - 患者情報の入力
 - 患者登録データの検索
 - メモリーデータの読み込みと関連付け

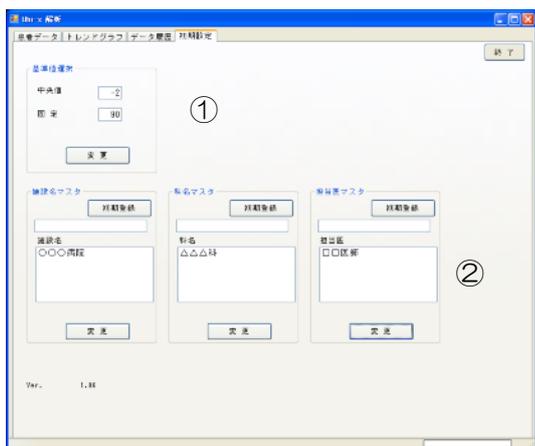


3. 「トレンドグラフ」画面
 - データの加工
 - 不要データのマスク
 - グラフ・統計結果の表示
 - 報告書(解析結果・トレンドグラフ)の印刷

登録日	患者ID	患者名	科名	担当医	登録時刻	終了時刻	測定時刻	報告書作成
2011/12/29	1224	津野 大輝	内科-呼吸	2011/12/29 12:42:27	12:42:27	12:42:27	12:42:27	

4. 「データ履歴」画面
 - 過去に記録された患者データの履歴の検索、表示、削除

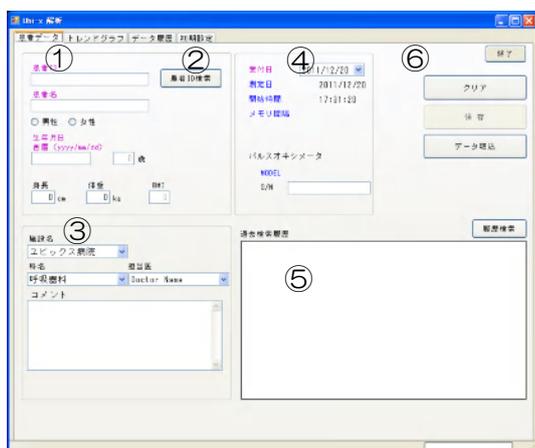
1. 「初期設定」画面



SpO2 解析ソフトで使用する基本的な情報を設定します。
基準値の登録：低酸素指標値の基準となる数値を設定します。

- ① SpO2 解析ソフトでは固定値と中央値の両方を基準値として報告書を作成します。
 - ・ 中央値：解析範囲の中央値からプラスマイナスした値を報告する低酸素指標値の初期値とします。-1%刻みで4段階の指標を表示します。
 - ・ 固定値：任意に設定された SpO2 値を報告する低酸素指標値の初期値とします。-5%刻みで4段階の指標を表示します。
- ② 施設名、科名、担当医を登録します。

2. 「患者データ」画面



患者情報を入力し、保存されている検査データファイルを取込みます。

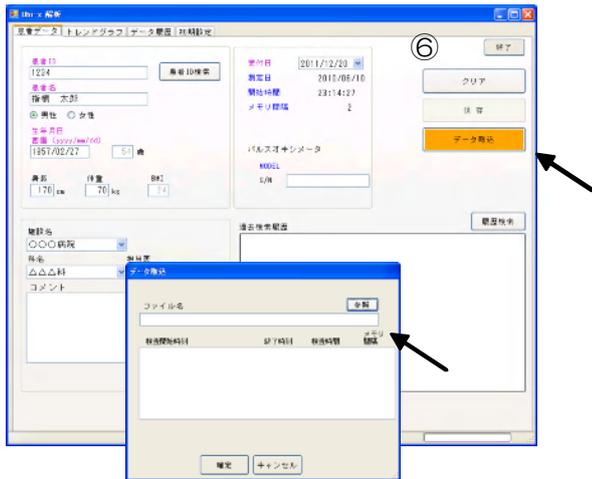
- ① 患者情報の入力
 - 患者 ID： 患者 ID を入力、患者 ID が既に登録されていれば患者名、性別、生年月日、身長、体重を表示。
 - 患者名： 患者名を入力
 - 性別： 性別を選択
 - 生年月日： 生年月日を入力
 - 年齢： 生年月日より年齢を表示 自動表示
 - 身長： 身長を入力
 - 体重： 体重を入力
 - BMI： $(\text{体重} / (\text{身長} * \text{身長})) * 10000$ 自動表示

- ② 「患者 ID 検索」ボタン
患者情報の検索を行います。患者名(あいまい)を入力し「検索」ボタンを押すと候補が一覧表示されるので該当患者名をダブルクリックします。
登録されている情報が表示されます。

- ③ 施設情報の選択
 - 施設名： 初期設定で設定されている施設を選択
 - 科名： 初期設定で設定されている診療科を選択
 - 担当医： 初期設定で設定されている担当医を選択
 - コメント： コメント(任意のテキスト)を入力

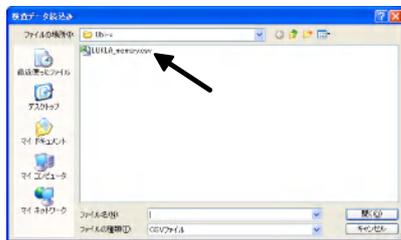
- ④
 - 受付日： 検査の受付日を入力
 - 測定日： 取込まれた検査データの測定日を表示
 - 開始時間： 取込まれた検査データの測定時間を表示
 - メモリ間隔： 取込まれた検査データのメモリ間隔を表示
 - MODEL： モデルを入力
 - S/N： シリアル番号を入力

- ⑤ 履歴検索
患者 ID が設定されている状態で「履歴検索」ボタンをクリックすると、設定されている患者 ID の過去の検査履歴が受付日の新しい順に表示されます

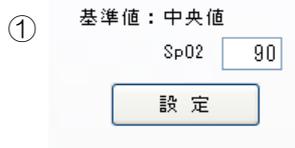
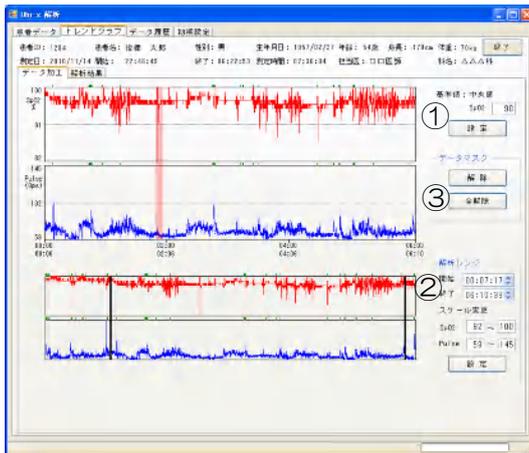


- ⑥ ボタン
「クリア」: 表示されている患者情報、患者データ、トレンドグラフをクリアします。
「保存」: 患者データおよび取込まれた検査データをデータベースに保存します。
「データ取込」: パソコン内に取込まれている検査データを SpO2 解析ソフトに取込みます。

1. 「データ取込」ボタンを押すと「データ取込」画面が表示されます。
2. 「参照」ボタンをクリックします。
3. 「検査データの読み込み」画面が開くので希望する検査データファイルを選択します。
4. 選択された検査データファイルの検査情報が「データ取込」画面に一覧表示されます。
5. 検査情報の一覧より取込んだ検査データを選択し、「確定」ボタンを押すと、「データ取込」画面に「測定開始時間」、「終了時刻」、「メモリ間隔」が表示されます。
6. 複数のデータが選択された場合は、1つの検査データとして統合します。又、検査時間は24時間以内にして下さい。



3. 「トレンドグラフ」画面



3-1 トレンドグラフ・データ加工

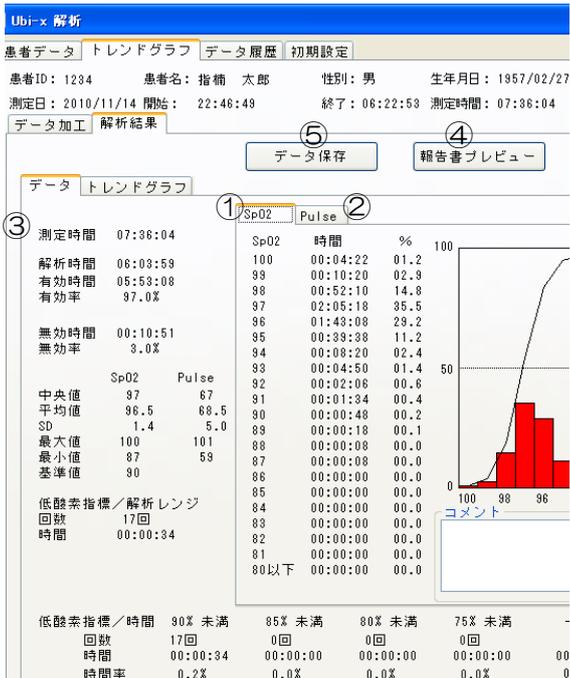
下の段に解析レンジ設定グラフ、上の段にデータマスク設定グラフが表示されます。

① 基準値：データ解析で使用する基準値を設定します。
初期値は、初期設定で設定されている値を設定します。解析中央値の場合は、検査データの中央値を求め初期値で設定されている値をプラスマイナスします。
・基準値を入力し「設定」ボタンクリックで解析結果タブに反映させます。

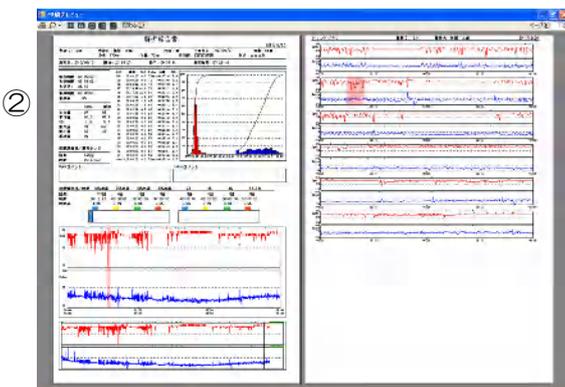
② 解析レンジ：データ解析で使用する範囲を設定します。
・「開始」、「終了」で解析レンジ時間を入力します。
・開始レンジ、又は、終了レンジの線をマウスボタンクリックし、マウスボタンを押したまま希望の位置でボタンを放します。
マウスボタンを放した場所に線が移動され、解析レンジの「開始」、「終了」に時間が設定されます。
スケール変更：データマスク設定グラフの表示範囲（SpO2とPulseの最大値、最小値）を入力します。
解析レンジ設定：「設定」ボタンクリックで、設定された解析レンジ、スケール変更の内容でデータマスクグラフを表示します。

③ データマスク：データ解析で計算に用いない不要なデータ位置を設定します。
・解析レンジの「開始」、「終了」で時間を入力し、「設定」ボタンクリックで表示されるグラフ上にマスク領域をピンクで表示します。
・データマスク設定グラフ上でマウスボタンをクリックし、ボタンを希望位置まで押したまま移動させてマウスを放します。
マウスボタンクリックから放したところまでのデータマスク領域をピンクで表示します。
・「解除」ボタンクリックで、直前に設定されたデータマスクが解除されます。
・「全解除」ボタンクリックで、全てのデータマスクが解除されます。

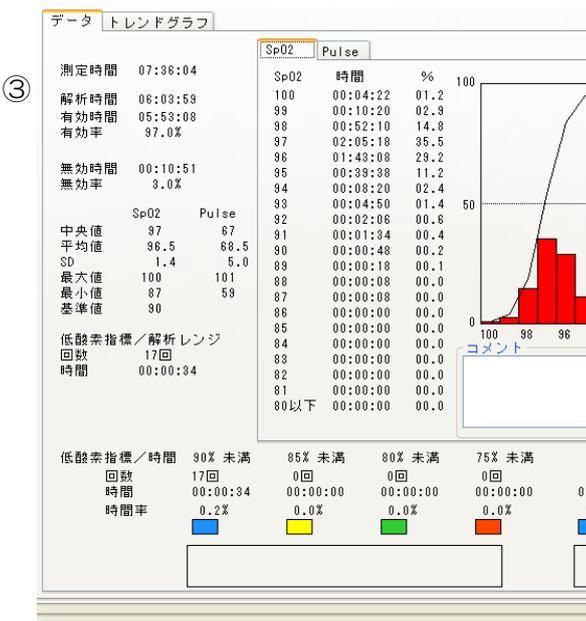
3-2 トレンドグラフ・解析結果



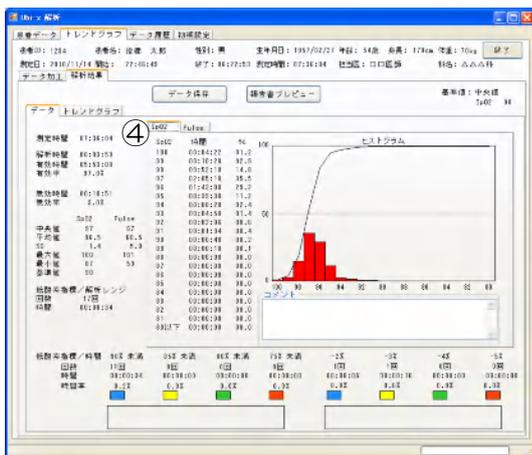
① 「データ保存」：生成された情報を報告書データとして保存する。



② 「報告書プレビュー」：保存されている報告書データより報告書を印刷プレビューで表示し、印刷する。



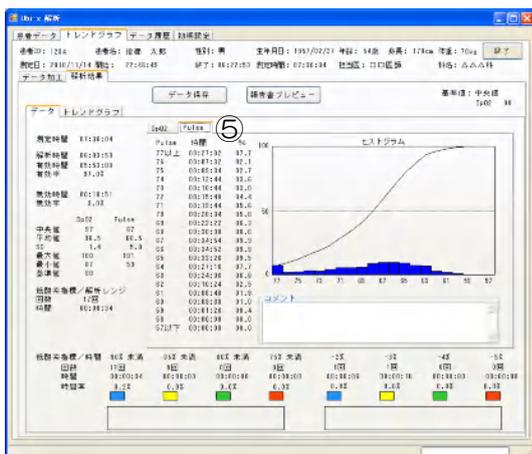
③ データ
表示項目の解説
測定時間：「患者データ」の「データ取込」で取込まれた検査データの検査時間
解析時間：検査データ内の「データ加工」「解析レンジ」で設定された解析レンジ内の時間
有効時間：解析時間よりマスクされている時間、検査データ内で取得できていない時間を引いた時間
時間率：有効時間／解析時間 %
無効時間：解析時間－有効時間
時間率：無効時間／解析時間 %
平均時、中央値、SD、最大値、最小値
基準値：検査データの中央値ベースおよび入力値ベース
低酸素指標／解析レンジ
回数：SpO2 の値が基準値から下まわった回数
時間：SpO2 の値が基準値より下まわった時間の合計
低酸素指標／時間
回数：SpO2 の値が設定値から下まわった回数
時間：SpO2 の値が設定値より下まわった時間の合計
低酸素指標／時間
回数：SpO2 の値が設定値(%)以上、下まわった回数
時間：SpO2 の値が設定値(%)以上、下まわった時間の合計



④

ヒストグラム (SpO2)

- SpO2 : SpO2 の値 (100~80、79 以下)
- 時間 : SpO2 の値の合計時間
- % : SpO2 の値の% SpO2 の値 / SpO2 の値の合計
- 折れ線 : SpO2 の累計値の% SpO2 の累計値 / SpO2 の値の合計
- 棒線 : SpO2 の値の% SpO2 の値 / SpO2 の値の合計
- コメント : 任意のテキストを入力



⑤

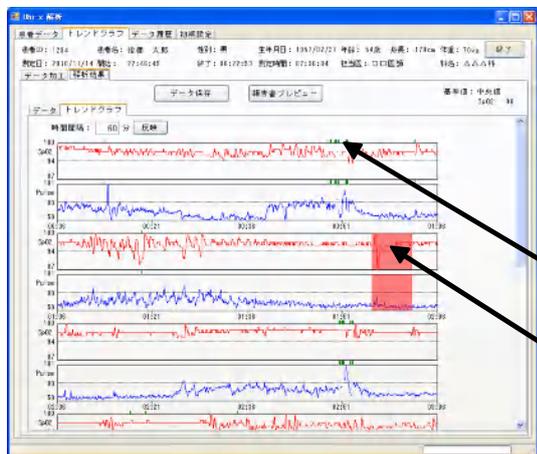
ヒストグラム (Pulse)

- Pulse : Pulse の中央値から前後 10 個
- 時間 : Pulse の値の合計時間
- % : Pulse の値の% Pulse の値 / Pulse の値の合計
- 折れ線 : Pulse の累計値の% Pulse の累計値 / Pulse の値の合計
- 棒線 : Pulse の値の% Pulse の値 / Pulse の値の合計
- コメント : 任意のテキストを入力



⑥ トレンドグラフ

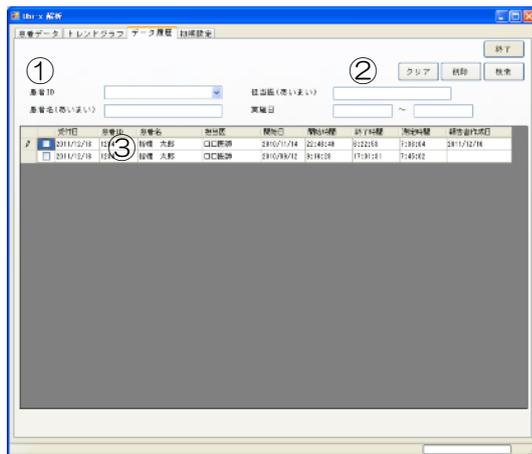
測定時間全体にわたって SpO2 と Pulse のトレンドグラフを表示します。



- 「時間間隔」: 1 行に表示する時間を入力する。
- 「反映」: 変更をグラフに反映させる。
- グラフの縦軸の最大・最小値は、検査データより取得する。
- データが取得されていない。
- データがマスクされている。

時間間隔

4. 「データ履歴」画面



入力された検索条件に該当する検査データを一覧に表示します。

一覧表より不要な検査データを選択し、削除します。

一覧表より任意のデータを選択し、トレンドグラフに表示させる。

① 検索条件：入力された検索条件で検査データを検索する。

患者ID：患者IDを入力

担当医：担当医名に含まれる文字を入力

患者名：患者名に含まれる文字を入力

実施日：開始日（検査開始日）の範囲を入力

②

「クリア」：検索条件をクリアする。

「削除」：一覧表③でチェックされた行を削除する。

「検索」：設定された検索条件①で検査データを検索し、該当する検査データを一覧に表示する。

③

任意の行をダブルクリックするとそのデータがトレンドグラフに表示される。